

平成30年度 第2回地域包括支援センター運営協議会

会議録（要点録）

日時：平成31年2月25日（月）午後1時30分～3時30分
会場：長浜市役所 3-Bコミュニティルーム

【出席委員】手操会長、中川委員、荻原委員、川瀬委員、西井委員、河路委員、松田委員、西川委員、喜多委員、清水委員、岡田委員、湯本委員、三段崎委員、小林委員

【欠席委員】山口委員

【地域包括支援センター】管理者：北川、川崎、古脇、丸岡、海津

【事務局】健康福祉部長：且本
健康福祉部次長：長谷川
高齢福祉課：古川、今田、大塚、森岡、守本、木村、勅使河原、西村、柏、宮元

質疑応答

(1) 平成30年度長浜市地域包括支援センター実績報告

会 長	資料1 17ページ 木之本余呉西浅井地域包括支援センター圏域の介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの委託は無理なく行えているか。
地域包括支援センター	余呉地域、西浅井地域になると支援のプラン作成をしていただけるケアマネジャーを探しているのが実情であり、可能な範囲において、直営でケアプランを作成している状況です。
委 員	資料1 9ページ 総合相談支援業務内、虐待に関する相談が853件あり、虐待評価会議を59回行っているが、虐待の内容については心配なく対応していただいているのか。
事 務 局	虐待の内容については、レベルの低いものから、深刻な内容まで様々あり、いずれの内容についても対応している。 事案については、概ね虐待評価会議1回目で終結し、虐待がない状態になる事案がほとんどである。 また、中にはすぐには終結せず、評価会議を重ねる事案もあるが、虐待が終結するまで関わりをもって対応している。
委 員	資料1 12ページ以降に掲載している虐待相談件数は、家庭内での虐待件数を示したものであって、施設内での虐待件数は含まれていないと理解してよいか。
事 務 局	その通りである。

(2) 平成30年度地域包括支援センターの体制等

会 長	資料2 平成30年度地域包括支援センターの体制等において、地域包括支援センター職員内の職種が異なるが、保健師は、主任介護支援専門員、介護支援専門員の資格がなくても、ケアプランの作成は行えるのか。
事 務 局	要支援におけるプラン作成については、介護支援専門員の資格を保持していなくてもケアプランを作成することができる。

(3) 平成30年度地域包括支援センター基本方針、取り組み状況

会 長	資料3 神照郷里地域包括支援センターでは、「1 地域包括支援センターの周知とネットワークの構築を推進する。」として、認知症情報コーナーを設置して、関連図書貸し出しを15件も行っているが、資料を設置して貸し出すのは大変ではないか。
地域包括支	職員の手持ちの書籍を一般に公開するという形で設置しているもので、利用者の声

援センター	や要望に応じて図書を購入するなどして、充実を図っている。
会 長	長浜米原地域医療支援センターでも、貸出DVDの配置や関係機関の要望に応じた図書等の購入を行っている。各関係機関や利用者の要望に応じた図書等の有効利用を図っていければと思う。

(4) 平成30年度地域包括支援センター運営方針 重点的に取り組むこと

会 長	資料4 地域包括支援センター運営方針 重点的に取り組むことの評価指標で、「住所地を担当する地域包括支援センターを知っている人の割合」を平成32年度に55%として、『認知症の人とその家族を支える地域づくり調査』をもとに評価指標を示しているが、この調査は、認知症の人とその家族を対象としたものか。
事 務 局	ゴールドプランの作成のために一般の市民の方を無作為に抽出して調査したものである。
委 員	『認知症の人とその家族を支える地域づくり調査』は、一般の市民全員を対象として無作為抽出して調査を実施したのか。
事 務 局	40歳以上の市民を対象として無作為抽出し、調査をしたものである。
委 員	地域包括支援センターの周知に関しては、65歳到達者へ介護保険証郵送時に地域包括支援センターのチラシを同封して周知しているが、65歳以上の高齢者に対しては、地域包括支援センターの周知がなされていると理解してよいか。
事 務 局	介護保険証郵送時に情報として通知している。介護の必要がない方にも地域包括支援センターの存在を周知していこうというものである。地域包括支援センターからも啓発を行っており目標値をあげていきたい。
委 員	介護を受けるべき人が介護を受けられるように地域包括支援センターの周知を行っていただきたい。
委 員	評価指標に示す「地域のつながりがプランに盛り込まれたケースの割合」の地域のつながりとは、具体的にどのようなものか。
事 務 局	例をあげると、近くの友人・近所の方の声かけがあるか。老人会などにお誘いいただける方がいるか。地域の転倒予防教室やサロン等に定期的に参加できているか、などである。

委員	評価指標の「役割・楽しみがプランに盛り込んであるケース」の割合が平成29年度と比べて減じている原因はなにか。
事務局	<p>新任のケアマネジャーにケアプランの中に役割や楽しみを盛り込むべきことを十分伝え切れていなかった。</p> <p>ただ、プランに記載がなくても地域の方の声かけや、生きがいを継続できるような介護予防に留意いただいているケアマネジャーもあると理解している。</p>

(5) 平成30年度地域包括支援センター運営状況調査集計結果

会長	資料5 平成30年度地域包括支援センター運営状況調査集計結果のセンター指標の3-Q12「市町村の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善が図られているか。」、24-Q33「相談解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から支援があったか。」、53-Q65「在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。」の調査項目について、南長浜地域包括支援センターでは、該当欄に「×」(できていない)として回答しているのはなぜか。
地域包括支援センター	<p>本調査については、各地域包括支援センター間で判断基準に差異が出た結果だと思う。</p> <p>3-Q12については、調査時において、市から支援・指導を受ける事例がなかったためである。</p> <p>また、24-Q33については、地域包括支援センターの開設から3年が経過し、相談内容についてセンター内で協議して支援の方向性を出せるようになったためである。虐待の相談については、市へ報告し緊密な連携のもと対応をしている。</p> <p>53-Q65「在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。」については、相談しないといけない事案がなかったためである。</p>
委員	59項目もの評価指標を示して国が調査した背景は何か。
事務局	地域包括支援センターは、介護予防ケアマネジメントや包括的支援事業を実施するうえで地域の方に必要な保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援することを目的に行っており、その機能強化と地域包括支援センターが、機能を適切に発揮していけるよう業務の状況を明らかにすること、を目的に調査されたものである。
委員	資料5のレーダーチャート右下の「長浜市と各センターとの比較」表の、長浜市の割合は、市の指標に対する平均なのか、それとも各センターの長浜市の平均を示したのか、どちらか。

事務局	市の指標に対する平均である。
委員	市の評価項目と、各センターとの指標項目が異なるので、「長浜市と各センターとの比較」をする意味が見えないと思う。今後検討いただきたい。
事務局	今後検討していく。
委員	歯科医師会で歯科マップを作成し、各地域包括支援センターへ配布させていただいているが、活用の機会はあるのか。
事務局	ケアマネジャーから、往診可能な歯科医院について相談を受けたことがあり、歯科マップで歯科医院を紹介したことがある。

(6) 平成31年度長浜市地域包括支援センター運営方針(案)

	意見なし
--	------

3 長浜市地域包括支援センター委託契約の更新(報告)

事務局	<p>南長浜地域包括支援センター、神照郷里地域包括支援センターについては、それぞれ長浜西部福祉ステーション・長浜北部福祉ステーションの指定管理者の指定の議決を経まして、南長浜地域包括支援センターについては、指定管理を受託する社会福祉法人青祥会様に、神照郷里地域包括支援センターについては、指定管理を受託する社会福祉法人長浜市社会福祉協議会様に委託契約の更新を行います。</p> <p>浅井びわ虎姫地域包括支援センターにつきましては、現在同施設で保健・医療、介護サービスを一体的に提供していただいている、社会福祉法人長浜市社会福祉協議会様に、引き続き委託契約の更新をさせていただく方向です。</p> <p>ご報告させていただきます。</p>
会長	この件に関し、何かご意見・ご質問はありませんか。
委員	意見なし
会長	現在委託している法人に引き続いて運営していただくことで了承する。